

「第5回 大月みらい協議会（人口問題・地域活性化を考える市民会議）」

会 議 概 要

日 時 平成27年6月12日（金）午後7時から午後9時

場 所 大月市民会館 4階視聴覚室

出席者 委員14名（6名欠席）

小笠原則雄、梶原崇照、小鷹侑子、三枝良光、佐藤茂幸、志村淳、志村賢二、
中島啓介、仁科美芳、新田澄郎、藤井真弓、星野喜忠、三木範之、渡辺 勝

【事務局】 企画財政課上條課長、地域活性化担当石井リーダー、榎本、堀内、山田

1. 星野議長あいさつ

皆さんこんばんは。また、夜分にもかかわらず、ご出席いただきありがとうございます。先ほど、大月短期大学の講座に参加し、岡崎先生の「人口減少時代のまちづくり」という講演をお聞きしました。その中で思ったことは、この人口減少問題を、「危機」と解するか、「機（チャンス）」と解するかどうかは、人によって違います。これを機（チャンス）だとすれば、それに早く気づき、手を打つことが必要であると先生はおっしゃっていました。そういう意味では当たっているかなと思いました。

皆様には、これからの大月についての施策を提出していただきました。82件に及ぶ力作でございました。詳しくは後ほど佐藤先生からもお話がありますが、各々が、まさに大月を愛する皆様ならではの考えをご披露していただいたのかなと思います、感激しているところです。今日もよろしくお願ひします。

それでは、議事に入りたいと思いますが、説明を佐藤副議長にお願いしたいと思います。

2. 議事

【佐藤副議長】

皆さんこんばんは。今後の大月みらい協議会の進め方について、どういう風に方向性を持っていったらよいか、事前に議長と事務局でお話しをしました。そろそろ目標を定めていきたいと考え、皆さんにこんなゴールに向かって行ったらどうかということを今回ご提案申し上げて、その上で施策アイデアの扱いについても確認の上、進めていきたいと考えています。

（1）本協議会の成果イメージについて

■【成果1】：総合戦略の政策アイデアの提示

○6月に委員から集めたアイデアを整理・分類し、「大月市の地方創生の推進政策アイデア（仮称）」としてまとめる。

○これを大月市に提示し、関係職員（生きがい創生委員会専門部会）との意見交換・議論の場を作る。

○後日、総合戦略等への反映度合等をチェック・フォローアップする。

■【成果2】：総合戦略における重点戦略のコンセプト提示

○総合戦略において、重点化・コンセプト化を図る必要がある。

○そこで、上記【成果1】を踏まえて、次のような2～3の重点化の戦略コンセプトを提示する。

例：○「東京一大月ラインの二拠点共住による里山ぐらし」のライフスタイル創造戦略

○「人口が減少しても生活機能が維持できる」の脱地方消滅のまちづくり戦略

○「林業再生による治水と地産エネルギー」の環境の仕事づくり戦略

○「福祉・観光・農業」の地域リーダー育成戦略

○進め方は、「何に重点化すべきか」「人口減少のシナリオはどのように描くか」といった問いにおいて、ワークショップを行う。

○WSを実施しながら協議会のなかで合意形成をはかり、重点戦略を報告書にまとめる。これを大月市に提示する。

■【成果3】：実行可能な「大月みらいプロジェクト（仮称）」の企画と実行

○【成果1】のアイデアから、実現可能でかつチャレンジングなものを企画化する。その実施は協議会メンバーが主体となり、市民プロジェクトとして実行することを条件とする。

○これを実現するために、委員の中から企画主体者を3～4件ほど選抜（8月位）。

○企画者は、協議会の場においてプレゼンを行う。そのうえで事業性とプロジェクト化の可能性を議論する（10月）。

○一定の評価が得られた企画は、みらい協議会として大月市に提示し、総合戦略に組み込み予算化を促す。

○みらい協議会「発」の実行プロジェクトとして、事業化・施策実現化を具体的に進める。

(2) スケジュール

6月 アイデアシートの確認、意見交換

7月 【成果1】の「政策アイデア（案）」の作成 →大月市に提示

8月 【成果1】に基づく総合戦略の政策検討の公開議論

9月 重点戦略（【成果2】）を明確にするためのWSの実施 →大月市に提示

10月 （2回程度実施）「大月みらいプロジェクト（仮称）」（【成果3】）の発足を目的にした企画プレゼンテーション →大月市に提示

(3) 本日の会議の進め方

(1) 協議会における成果確認

- ・上記の【成果1】～【成果3】の確認。今回は【成果1】をゴールに検討。

(2) アイデアシートの概要説明

- ・各委員から説明していただく。持ち時間5分+ α 。

(3) 意見交換

- ・同様アイデア、関連アイデアの確認。

(4) アイデアの修正・追加の依頼

- ・自分のアイデアの修正・追加があれば、6月下旬までに再提出。

(4) 次回会議（7月）の確認

- ・「修正追加アイデア」を加味して、「大月市の地方創生の推進政策アイデア（仮称）」（案）を事務局主体でいったんまとめる。
- ・この内容を協議会案として提示し、大月市との意見交換の場を設定する。

3. その他

◎第6回会議 平成27年7月16日（水）19時から市民会館4階視聴覚室で開催することとなった。

◎事務局は、各委員から提出のあったアイデアシートを再度整理・集約化を行う。